

ベトナム最新情報

2019年2月12日（火）

— 通巻4520号 —

目次

○ 政治・経済

- = 米朝首脳会談、2月下旬にハノイで開催
- = 市場の自由化を促進、ゴルフ場開発や自動車産業で
- = Ha Long-Van Dong 間の高速道路、全長 60 キロが正式開通

○ 日系企業情報

- = 北海道の各企業が協力し、ベトナムで農業・環境分野の投資先を探す

○ 社会・文化・トレンド

- = テト期間のペットホテル、預かり料金は1泊 50 万ドン

○ 人事・労務・法律

- = ベトナムの製造業で進むヒトからロボットへのシフト

○ 統計情報

- = 2018年の水産物輸入は17億2,000万ドル

○ 一口ニュース (3件)

- 為替・証券市場動向
- 入札情報

○ 事件・出来事

- = 人身売買のためベトナム人妊婦を中国へ、交通事故により発覚

○ コラム

- = 日給 100 万ドンでも見つからない、テト期間中の「家政婦」

******* 政治・経済 *********米朝首脳会談、2月下旬にハノイで開催**

トランプ大統領は、2月末にハノイで行われる北朝鮮のキム委員長との会談で、平和への促進を望んでいると声明を出した。

トランプ氏はツイッターで、「私の使命は、キム委員長との首脳会談を効果的に行うことだ。ベトナムのハノイで2月27日、28日に2回目の会談を実施することで合意した」と述べ、「キム委員長と会って、平和への歩みを進めることを楽しみにしている」と強調した。

トランプ氏は2月5日の連邦議会でのスピーチで、会談の開催地がベトナムであることを発表していたが、開催都市については明らかにしていなかった。

米務省のロバート・パラディーノ（Robert Palladino）報道官は7日、米越関係が証明するように、かつて敵対していた2国が過去の紛争を終結させパートナーになることができると述べ、ベトナムに感謝の意を表した。

トランプ氏とキム委員長は、昨年6月にシンガポールで初めての首脳会談を開催し、その後、北朝鮮は核兵器の開発を中止したとしているが、この認識について両者の間で隔たりがあったため、非核化交渉での大きな進展はみられなかった。

トランプ氏は、第2回目の首脳会談で、両国がこの隔たりを解消し、実質的な進展を実現することを望んでいる。

今週アメリカのステイブン・ビーガン（Stephan Beigun）北朝鮮担当特使は、首脳会談の準備のため平壤を訪問している。8日に米務省が明らかにしたところによると、ビーガン氏は、首脳会談に先立って北朝鮮とさらなる会議を行うとしている。

■Pham Binh Minh 外相が北朝鮮を訪問

2月11日のベトナム外務省の発表によると、北朝鮮のリヨンホ（Ri Yong-ho）外務大臣の招聘を受け、Pham Binh Minh 副首相兼外務大臣は2月12～14日に正式に北朝鮮を訪問する。

この公式訪問は、米朝首脳会談がハノイで開催されることが決定したことから、非常に注目されている。日程の詳細はまだ公表されていない。

(VnExpress 2月9日/Thanh Nien 2月11日,P.3)

市場の自由化を促進、ゴルフ場開発や自動車産業で

計画投資省は現在、首相の承認権限に属する商品・サービス・製品の開発計画の廃止リストをまとめており、これまでに22省中4省から、次のような計13の計画廃止提案がなされている。

- ▽計画投資省：2011～2020年のベトナム人材開発計画、ゴルフ場システム開発計画
- ▽商工業省：2025年までの機械開発計画・2035年までのビジョン、2020年までの自動車産業開発計画・2030年までのビジョン、化学産業開発計画、爆発物産業開発計画
- ▽建設省：建設資材開発マスタープラン、セメント産業開発計画
- ▽農業農村開発省：水産開発計画、ゴム開発計画、サトウキビ砂糖開発計画、農業開発計画、特別利用林システム計画

2017年11月の国会で採択された「計画法」は2019年1月1日に発効となり、このなかで産業・製品開発計画を廃止し、市場の自主的な調整に任せることなどが盛り込まれている。

(VietnamNet 1月7日)

Ha Long—Van Dong 間の高速道路、全長 60 キロが正式開通

国家検収評議会は1月26日、Ha Long—Van Don 間高速道路の検査を実施し、2月1日から正式にこの高速道路を開通させる。

投資主である BOT Bien Cuong 社によると、BOT（建設・運営・移転）方式で投資された 53.6 キロの区間には、交通運輸省により承認された基本料金：1 キロあたり 2,100 ドン（約 10.5 円）が適用される。

全線には、▽4 か所の料金所、▽起点と終点到 2 か所の主要料金所（8 ゲート）、▽高速の出入り口の各交差点に 2 か所の料金所（6 ゲート）があり、各料金所には ETC ゲートが設置されている。Cam Pha 市 Cam Hai 橋から Van Don 県までの 6 キロ間は、国家予算から支出されているため料金の徴収はない。

この高速道路は全長 60 キロで、ハロン市 Dai Yen 街区に属する国道 18 号線を起点とし、Van Don 空港への主要道路との交差点が終点となる。

これは BOT 方式による新たな道路建設投資プロジェクトで、総投資額は 12 兆ドン（約 600 億円）。このプロジェクトは既に建設が終わり、2018年12月30日から試験的に運営している。

この高速道路の開通により、ハロン市から Van Don 県までの移動は 90 分から 50 分に短縮される。

2018年9月に開通したハロン—ハイフォン高速道路と共に、この高速道路は、ハノイから Van Don 県までの円滑な交通路を形成し、ハノイ—ハイフォン—Quang Ninh の経済三角地帯のアクセス強化が期待されている。

(Hanoimoi.com.vn 1月28日)

***** 日系企業情報 *****

北海道の各企業が協力し、ベトナムで農業・環境分野の投資先を探す

農業・環境分野の強みを活かして、北海道の各企業が協力し、ベトナムで投資するパートナー企業を探している。

■北海道企業の強み

辻泰弘北海道副知事は同地域の企業団とともに、ベトナムでの協力・投資のチャンスを探すため来越した。パートナー探しでは、北海道とベトナムの双方が持つ強みを活かすことに重点がおかれている。

辻副知事は「北海道は日本一の農業生産を誇る地域です。また、高い生産レベルを持つ多くの企業とともに、食品加工業も大きく発展しています」と述べた。

そうしたなか、ベトナムも農業分野には大きな強みがある。気候と土壌が異なっているとはいえ、日本企業の技術と経験で、双方は効果的な協力ができると期待されている。

環境分野では、エルコム社の相馬督社長が廃プラスチック燃料化システムを紹介した。この技術によって、加工工程で出た廃プラスチックは小型樹脂燃料ボイラーを通して再生エネルギーに変えることができる。従来の石油を燃料とした方法に比べると、このシステムを使えばコストを50%削減できるという。

相馬社長は「私たちはこのシステムを各家庭の発電機及び電気設備と繋げるための研究を進めています。ベトナムで協力パートナーが見つかることを望んでいます」と述べた。

■広い協力の門戸

計画投資省南部投資促進センターLe Huong Giang 副所長は、「2018年末時点で、日本は3,996件のプロジェクト（投資認可総額570億ドル）で、ベトナムへの投資国の中で首位に立っています」と述べた。

しかし、農業・環境分野への投資は非常に少なく、どちらも総認可額の1%にも達していない。さらに、これらのプロジェクトの規模は小さく、農業プロジェクトが約700万ドル、環境プロジェクトが約3,800万ドルに留まっている。このような状況から、両分野はベトナムが投資を優先・促進したい分野だ。

Giang 副所長は「同センターと北海道は、協力関係構築の合意書に署名したばかりです。我々は、日本とベトナムの企業が協力することを支援し、農業・環境分野への投資の効果向上を促進して行きます」と述べた。

多くのプロジェクトをベトナムで実施してきた企業である野外科学株式会社の高岡伸一社長は、新しく現代的な技術を持つ日本企業にとって多くのメリットがあると考えている。

同社長は、「数年前、弊社はBien Hoa 空港の環境汚染処理に参加しました。それ以前は、他の外国企業が同事業を進めていましたが、技術的な問題で、1メートルの深さまでしかサ

サンプルを回収できずに汚染度の検査をしたため、ダイオキシンの汚染濃度は高くないという結果になりました。しかし、弊社が同プロジェクトに参加し、より近代的な技術によって 3 メートル以上の深さでサンプルを回収し検査したところ、ダイオキシンの濃度がかかなり高いことがわかりました。こうした結果を出したことによって、弊社はベトナムで様々なプロジェクトに関与することができるようになりました」と同社のベトナムとの関わりを話す。

「私たちはベトナムで環境調査・測量・地質調査のサービス事業を展開する企業を設立することに決めました。基本的な手続きは終わっており、近日中にビジネスを始められます」と高岡社長は述べた。

Viet Quoc Thinh 社の Tran Quoc Binh 社長は、北海道企業の多くは最新技術を持っており、ベトナムでは未だ研究されていない分野を発展させるのに非常に良いチャンスになるだろうと話す。

例えば、同社は水産・畜産分野の衛生に関する 2 つの研究を成功させているが、資金的な問題で、未だそれらの技術を市場に出せない状況だ。Binh 社長によると、同社はホーチミン市農業ハイテクパークに研究施設を有し、15 年にわたってバイオテクノロジー分野の研究、開発を進め多くの有形、無形の財産を所有しているものの、資本に限界があることから、新商品を市場に送り出すための大きな投資が難しいという。

Binh 社長は日本の各企業に対して「私たちは、共に研究開発を進めるために、近代的な技術と資本を持ったパートナーに出会えることを切に望んでいます」と強調した。

(Dau Tu 1 月 23 日,P.5)

***** 社会・文化・トレンド *****

テト期間のペットホテル、預かり料金は1泊 50 万ドン

旧正月（テト）期間中のペット預かりサービスは、ホーチミン市やハノイ、ダナンなど多くの省で繁盛している。しかし、驚くことにテト 10 日間の預かり価格は、公務員 1 か月分の給料と同等にもなる。

ホーチミン市にある多くのペットホテルは、現在満室の状態だ。テト期間中の預かり料金は通常の 1.5 倍～2 倍で、一般的な部屋で 1 日あたり 15 万ドン（約 750 円）から、VIP ルームは 1 日 30 万ドン（約 1,500 円）からとなっている。

5 区にあるペットホテルでは、VIP ルームの 10 キロ以下のペットの預かり価格は 1 日 30 万ドン（約 1,500 円）、40 キロまでの VIP ルームでは、1 日 50 万ドン（約 2,500 円）だという。

ペットホテルでは、獣医やスタッフが常に猫や犬たちの健康状態をチェックし、ペットが滞在する部屋はエアコン付きで、飼い主が携帯電話を通して様子を見守れるよう、24 時

間の監視カメラが設置されている。

預かるだけでなく、送迎サービスを提供するペットホテルも多く、他のサービスとして、犬や猫用のスパやグルーミングサービスを、1回10万～65万ドン（約500～3,250円）で行っている。

ペットホテルで働く Truc さん（男性）は、テトを迎えるにあたり、今年は顧客が50%増加し、リピーターは80%になるだろうと予想する。

Truc さんは「同社ではより近代的な新しいペットハウスを輸入し、さらに空気清浄システム、自動水やりシステムを導入しました」と話す。

一部のペットホテルでは、犬や猫だけでなく、ハムスターやハリネズミ、ジリス、モルモット、ウサギなどを1日8,000～4万5,000ドン（約40～225円）で預かり、餌や寝床を用意するが、ケージは持参する必要があるという。

(Tuoi Tre 1月28日, P.07)

***** 人事・労務・法律 *****

ベトナムの製造業で進むヒトからロボットへのシフト

国際労働機関（ILO）によると、全世界の工場働く労働者の44%がロボットにとってかわられると予測している。

Le Quan 労働傷病兵社会福祉次官は、ベトナムの約75%の労働者が、第4次産業革命に影響を受けるという統計も発表している。ベトナムでは繊維・履物業界の86%の労働者230万人（うち78%が繊維業界の女性労働者）が、技術革新により仕事を失う大きな危機にさらされている。

■ベトナム企業で進むロボット・オートメーション化

ベトナムの企業構造は、小企業：94%、中企業：2%、大企業2%で、工業団地で働く労働者のほとんどは、組立や加工に従事する低技術労働者であることから、すでにロボットにとってかわられることが顕在化しつつある。

蛍光灯メーカーRang Dong 社では、1,000台のロボットアーム導入により、多くの従業員が会社を去ることになった。残った人々も、機械の運転のために新たに技術を習得し直さなければならなくなった。

乳業 Vinamilk の Binh Duong 工場では、自動生産ロボットシステムにより工員は非常に少ない。

Minh Long I 陶器社でも、高精度の造形ロボット7台を導入し、それまで400人いた工員を15人にまで減らした。

近年、労働集約型から資本集約型に切り替えている Sai Gon 縫製は、生産量は増加の一

途をたどっているが、毎年従業員を5%ほど削減している。

先日ホーチミン市では、店員不在の自動コンビニもオープンした。購入客は、商品棚から選んで、タッチパネルの商品の画像を選択し、アプリでQRコードをスキャンして決済する。この企業は、ベトナムに今後2,000店舗程度を出すことを目標にしている。

ハイテクが加工や栽培、畜産に導入されることで、農家も大きな影響を受けると見られる。ベトナムは依然として人口の70%が農村で生活を営む農業国であり、うち3か月以上の職業訓練を受けている労働者の割合は11.2%しかいない。

生産が依然として労働集約型であるため、GDPに占め農業製品の割合は僅か16%だが、労働者は42%占めている。

ハイテク農業が農村部で大きく発展すれば失業者数は大きく増え、社会問題が発生することが予想される。

■低レベル労働者の再育成が課題

統計総局によると、2017年第4四半期時点でベトナムには5,510万人の労働者がおり、うち約4,300万人がトレーニングを受けていない労働者である。

この実情から様々な問題が生じており、低レベル労働者の育成（再育成）が喫緊の課題であり、各産業の労働需給予想も劣らず重要な業務となる。社会政策も貧困労働者を支えるために改正しなければならない。労働傷病兵社会福祉省は現在、第4次産業革命に適応する労働者の育成（再育成）試験計画をまとめているところだ。

(Nguoi Lao Dong 1月15日,P.10)

***** 統計情報 *****

2018年の水産物輸入は17億2,000万ドル

税関総局の統計速報によると、ベトナムが最も多く水産物を輸入した国は、依然としてインドが1位で、輸入額は3億4,450万ドルとなり、水産物輸入総額の20%を占めた。

しかし、2017年比では、インドからの輸入額は3.6%減と、僅かに減少している。

2位はノルウェーで、輸入額は1億7,864万ドル（46.2%増）に達し、水産物輸入全体の10.4%を占めた。

東南アジア各国からの水産物輸入も急増し、輸入額は1億5,140万ドル（59.3%増）に達し、全体の8.8%を占めた。これに、中国の1億2,400万ドル（10.5%増）、日本の1億800万ドル（29.3%増）が続く。

注目すべきは、マレーシアからの水産物輸入が急増したことで、輸入額は2018年で最も高い増加率の94.6%増、760万ドルに達した。

次に増加率が高かったのはインドネシアで、82%増の9,600万ドル。カナダは70%増で

4,240 万ドルとなった。

2018 年に水産物の輸入額が減少した国は、▽デンマーク：1,593 万ドル（20.6%減）、▽ポーランド：854 万ドル（17.5%減）、▽ミャンマー：316 万ドル（17.4%減）、▽インド：3 億 4,450 万ドル（3.6%減）の 4 か国だった。

(Nhip Cau Dau Tu 1 月 30 日,P.11)

***** 一口ニュース *****

ホーチミン市 2 区の病院は、1 月 30 日から救急バイクを試験的に導入する。最近 2 区では、大型トラックが多く、交通渋滞が慢性化しているため、救急車が円滑に運用できないケースが増えている。すでに、サイゴン総合病院がこのモデルを導入し、一定の効果を出している。

(Nguoi Lao Dong Online 1 月 31 日)

2 月 1 日からホーチミン市 - Trung Luong 高速道路の最高速度が 120km/h から 100km/h に引き下げられる。1 月 1 日から同高速道路での通行料金徴収を廃止したため、トラックやコンテナなどの交通量が急速に増え、交通事故が多発していることへの措置。

(Tuoi Tre 1 月 31 日,P.5)

4 区と 8 区を繋ぐ Nguyen Tri Phuong 橋の拡張プロジェクト(N4 区間)が完了した。1 月 31 日からこの橋は 2 方向 6 車線となった。

(Tuoi Tre 1 月 31 日,P.5)

為替・証券市場動向	
為替相場	<p>キャッシュ 23,245 ドン/USD <国家銀行中心レート 22,905 ドン/USD> (2月12日 11時30分・Vietcombank)</p>
株価指数	<p>VN-Index 936.87(△10.77/1.16%) VN 30 888.86(△10.19/1.16%) (2月12日前場終値・ホーチミン市証券取引所)</p>

***** 入札情報 *****

【調達】 Ba Ria Vung Tau 省 Vung Tau 市 Thang Tam 街区再定住マンション

(Ba Ria Vung Tau 省人民委員会承認 2016年8月16日付文書 2206/QD-UBND 号)

パッケージ名	パッケージ価格	資金源	請負業者 選択方法	請負業者 選択期間	契約 形式	契約実施 期間
調達 エレベーター提供・ 設置	222 億 260 万ドン	省予算	国内公募 入札	2019 年 第 2 四半期	総価式	6 か月

投資主：Vung Tau 市人民委員会

(電子入札システム 1月24日)

******* 事件・出来事 *********人身売買のためベトナム人妊婦を中国へ、交通事故により発覚**

公安省刑事警察局長は、Nghe An 省公安刑事警察部と Rong Xanh 児童保護機関（Blue Dragon Children's Foundation）と共に、同省 Ky Son 県の女性と生後 3 か月の新生児を家族に引き渡した。

2018 年半ば、Moong Thi Oanh（32 歳女性、Ky Son 県）は、同郷の妊娠 4 か月～8 か月の妊婦 4 人を引き連れ、北部から中国に渡った。

2018 年 9 月 20 日、この一行は Oanh の夫である中国人が運転する 3 輪トラックで、中国 Ha Bac 省 Duong Cao 村を通過中に交通事故にあった。

この事故で妊婦の Lam さん（29 歳）はその場で死亡し、残る女性たちも重傷を負い、その後病院に搬送された。

2018 年 10 月 11 日、M さん（26 歳）は交通事故による傷の治療を受けながら、Thanh An 病院（中国 Ha Bac 省）で男の子を出産した。

2019 年 1 月 25 日、中国警察は Oanh と M さん母子と残る 2 女性らを Quang Ninh 省 Mong Cai 国境に連れていき、ベトナム当局に引き渡した。

Oanh と中国人の夫は、ベトナム人妊婦を中国で出産させ、新生児を裕福だが不妊の中国人に売る人身売買ルートの主犯格との疑いがあり、現在公安が解明に向け捜査を行っている。

（Phap Luat 1 月 28 日,P.5）

******* コラム *********日給 100 万ドンでも見つからない、テト期間中の「家政婦」**

一般的な相場と比較し、破格の給料を支払う準備をしても、多くの家庭がテト期間中の家政婦を見つけることができない。

■テト休みの家政婦探し

ハノイのとある人材紹介センターの代表によると、この時期、非常にたくさんの人が家政婦を探し求めて同センターに電話をかけてくるという。この会社は、昨年 12 月初旬という非常に早い段階から家政婦の予約を受け付けていた。

「このところ、家政婦探しの電話が 1 日 100 件ほどかかってきます。昨年に比べて、今年の電話件数はおよそ 10%増加しています」と同代表は話す。

家政婦紹介専門企業によると、多くの家族が旧暦 12 月 23 日から 1 月 6 日にかけて家政

婦を予約するという。

サービス内容も多様で、掃除だけでも様々な項目から選べるサービスがあり、お得なパッケージサービスもある。家の掃除や料理などの家事を任せるためのテトをまたいだ家政婦探しの需要は日に日に高まってきている。

各家政婦紹介会社によると、テト当日やテト前後の給料は高く設定されているため、多くの家政婦がこうした紹介会社に登録してくるという。

「以前は 40～60 代の中年層の登録が大半を占めていましたが、最近ではテト期間中に家政婦登録をする学生の数も増加しています。しかし、これでも期間中の需要には間に合っていない」と、人材紹介センターの代表は現状を話す。

■高給でも人手不足

テト期間中の需要に応えるため、各人材紹介企業は普段の何倍もの給料を提示して、人材探しに奔走している。

ある人材紹介企業の価格表によると、掃除の価格は部屋の広さによって計算される。それによると、タイル、石、木、大理石などでできた床磨きは 1m²あたり 1 万～1 万 2,000 ドン（50～60 円）、命綱が必要な高さの窓掃除は 1m²あたり 8,000～1 万 5,000 ドン（40～75 円）、それより低い窓の掃除は 5,000～1 万 2,000 ドン（25～60 円）だ。

キッチンやトイレなどの水回りの掃除は 1m²あたり 1 万～1 万 8,000 ドン（50～90 円）。絨毯の洗濯もサイズで価格が決まるようで、1m²あたり 7,000～1 万 2,000 ドン（35～60 円）となっている。ソファのクリーニングは 1 セットで 20 万～30 万ドン（1,000～1,500 円）と幅がある。

また他の会社では、時間で掃除料金を決めているところもある。この場合、1 時間 5 万～7 万ドン（250～350 円）で家政婦を雇うことができる。しかし、旧暦の 12 月 28 日以降は、この通常料金の 4 倍の時給になることもあり、10 万～20 万ドン（500～1,000 円）が相場となっている。

「たとえ、家政婦を雇う側が旧暦 28 日以降にこれよりも高い給料を提示したとしても、事前に予約していなければ、家政婦を見つけることができません。通常の家政婦の月給は 400 万～600 万ドン（2 万～3 万円）が相場です。しかし、テト期間中の家政婦は、日給で 50 万ドン（2,500 円）からで、場合によっては 100 万ドン（5,000 円）にもなります」と、ある人材紹介企業は教えてくれた。

（Soha.vn 1 月 25 日）